

第242回 地域連携運営委員会議事録

日時 令和8年4月9日（木） 午後6時30分 大会議室

会議 参加16名 不参加2名

議題1 新津地域における医療・介護。福祉連携

・2026年診療報酬改定

2024改定で既に連携改定は進められていた

・今回の改定で点数評価の肉付け

医療法改正とともに、外来・在宅医療機能分化が進む

地域型病院（新津医療）と広域型病院（下越）の位置づけ

訪問診療、訪問看護、訪問リハ、訪問薬剤などとの連携

それぞれの事業所の現況は

診療所

- ・ICT連携はこれから、電カルの標準化もこれから
給与アップ分の改定はクリニックでは困難。
- ・在宅管理料を2回とるのが困難となった。とれる点数も少ない。
- ・訪問施設加算をとるためにどのように動くか。

病院

- ・85歳以上の高齢者をどう診るか
コストでダウン出来るか・・ホルムズ海峡の影響も気になる。

歯科

- ・入院患者への往診・・・定められたもので
物価高、ベースアップ加算など初再診料に。

薬剤

- ・新潟市は政令市の為1→2へランクダウン
アオキやウエルシアに処方箋が流れている。
在庫を絞る、メーカーを統一する、可能な限り選定療養を外すなど
処方医にはできるだけコメントを入れて欲しい
マイナ保険証のデータも本人の同意がないと観れないなどの問題も。

介護施設

- ・生産性向上・・・ICTなども入所施設に限られる。
全職種でベースアップ加算が付いたが報告義務があり。とれない事業所
も多いと聞く

- ・オンラインによるケアマネとの連携・・・ケアプラン連携システム

ケアマネ

- ・賃上げの加算がある。生産性、データの加算をとるためにも必要。

議題2 今後の地域連携運営委員会・連携協議会のあり方

- これまでの協議会資料配付
- 正式な事務局についても今後の委員会の中で話したい。

議題3 その他連絡事項

- 新潟市在宅医療ネットワーク情報交換会
6/7実施、懇親会への参加を積極的にお願したい。
懇親会費用についてはネットワーク資金から半額程度の補助を出したい。
- 一同異議無し
申し込みについては事務局で取りまとめるので5/10迄に事務局宛
にメール返信をお願いしたい。

- 次回は令和8年5月14日（木）6時30分予定。

以上